

# 個別支援ファイル 「ひまわりファイル（第二版）」ガイドブック

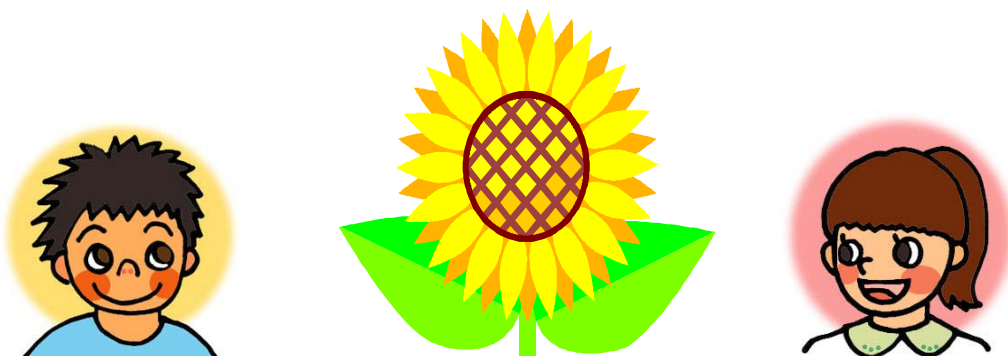
## 1. 「ひまわりファイル（第二版）」とは？

お子さんの発育発達には、ひとりひとりの個性を把握し、成長過程に応じて適切なサポートが必要です。

よりよいサポートを受けるためには、お子さん・保護者を中心に福祉・保健・医療・教育・就労などの関係機関・関係者（以下「支援者」といいます。）がお子さんに関わる基本的な情報を共有し、連携を確かなものにしていくことが重要です。

この個別支援ファイル「ひまわりファイル（第二版）」は、お子さんの成長過程やその時々に応じた支援内容を記録するファイルです。一貫性のある継続的なサポートを受けるため、お子さんや保護者と支援者をつなぐファイルとしてご活用ください。

- 基本的に、ご本人や保護者が保管し、必要に応じて活用していただくことができます。
- ご本人や保護者、その支援者が一緒につくるファイルです。ご本人にかかわる情報を一括して管理できる様式になっており、何歳からでも使えます。
- 成長過程におけるその時々配慮すべき点や対応など支援内容を記録しておく、入園・入学・進級する場合や医療・福祉サービスを利用する場合など、情報の引継がスムーズになり、適切かつ継続的な相談・支援が受けやすくなります。



## 2. 「ひまわりファイル（第二版）」の構成について

このファイルは、ご本人や保護者が記録していくことを基本とし、支援者に対し分かりやすくご本人の情報が提供でき、適切な支援が受けられるよう全体を構成しています。

| 項目                        | 内容  |
|---------------------------|---|
| ○ 成長の記録—写真とともに            | 思い出の写真・文章・絵などを自由に添付できるページ   |
| ○ ひまわりファイル                | 基本情報・体質・持病やお薬・くせやこだわり・コミュニケーション・パニック時の様子や対処法・危機管理・好みなど、医療の記録（かかりつけ医・診断について・受診記録）、発達の経過（健診の経過） |
| 様式1 チェック&サポート<br>（配慮点と目標） | トイレ（大・小）、食事（好きなもの・嫌いなもの・食べてはいけないもの）、外出・移動、コミュニケーション、こだわり、きがえ・おふろ、洗面・はみがき、就寝・ねざめ               |
| 様式2 相談の記録                 | 相談日、機関名、担当者、相談方法、相談した内容、助言・支援内容   |
| 様式3 保育の記録<br>（保育園・幼稚園）    | 保育園・幼稚園（保育期間、園名、組・クラス名、担任氏名、本人の様子、取り組み、その他）、家庭（本人の様子、その他）                                     |
| 様式4 療育の記録                 | 期間、担当者名、本人の様子、取り組み、その他  |
| 様式5 教育の記録                 | 学校名、学年、担任氏名、得意なこと・苦手なこと   |
| 様式6 福祉サービスなどの<br>支援記録     | 利用している福祉サービスについて、利用期間、支援機関名（担当者名）、支援内容  |
| ○ その他（付録）                 | 関係機関・団体一覧、連絡先メモ、クリアポケット、佐渡市障がい福祉相談マップ（知的・身体障がい版・精神障がい版）、福祉制度等                                 |

### 3. 「ひまわりファイル（第二版）」の記入の手順について

全てのシートに記入する必要はありません。

- ① 「成長の記録」はフリーページです。思い出の写真やお手紙・絵などの作品を貼ってご活用ください。
- ② 「ひまわりファイル」は基本情報をはじめ、体質や持病、くせやこだわりなどのご本人の特徴を記入します。アレルギーなど注意や配慮が必要な場合は、「どんな時・誰に伝え・どうするか」など対処法がすぐわかるように記入します。
- ③ 「医療の記録」は、小児科・内科・歯科などの「かかりつけ医」の連絡先を記入します。「診断について」は、医師から受けた説明を保護者の方が記入したり、受診の際に渡された書類などを貼ったりはさんだりして活用します。定期的を受診している場合は「受診記録」を記録しておきましょう。
- ④ 「発達の経過」は、母子健康手帳などを参考に発達の様子を記入します。また、「遊び」「お気に入り（車・本など）」について記録してもよいでしょう。その時の表情や保護者の方の気づきも記入してみましょう。
- ⑤ 様式 1「チェック&サポート」は、トイレ、食事（好き嫌い、食べ方、利き手など）、外出・移動、コミュニケーション（発語、意思表示、要求の表現、拒否・選択の仕方、指示の出し方など）、こだわり（気になる行動）、きがえ・おふろ、洗面・はみがき、就寝・ねざめといった行動の中で介助にあたりどんな配慮が必要なのか、支援者が実際行動できるように記入しましょう。大人になるまでに身に着ける行動として、現段階での目標を書き込み、達成したら更新していきましょう。1 つずつできる行動を増やしていきましょう。  
自分でできる項目は、記入しなくてもかまいませんが、「介助は不要です」「見守ってください」などのメッセージがあると支援者は介助しやすいでしょう。支援者とよく相談していただくことが望ましいです。
- ⑥ 様式 2「相談の記録」は、保護者やご本人が必要によりいろいろなところに相談に行ったときのことを記入しましょう。
- ⑦ 様式 3「保育の記録」は、保育園・幼稚園のこと、本人の様子、取り組み、また家庭での本人の様子などを記入しましょう。
- ⑧ 様式 4「療育の記録」は、療育（ことばの訓練・リハビリ等）のこと、本人の様子、取り組み、また家庭での本人の様子などを記入しましょう。
- ⑨ 様式 5「教育の記録」は、得意なこと・苦手なことなどを記入しましょう。
- ⑩ 様式 6「福祉サービスなどの支援記録」は、利用期間、支援機関名、支援内容などを記入しましょう。

#### 4. 作成上・保管上の注意について

必要に応じていろいろな資料を貼ったり、差し込んだりしてください。この「ひまわりファイル（第二版）」はご本人、保護者、支援者が一緒につくり上げていく、オリジナルのファイルです。

全てのページをもれなく記載しなければならないということはありません。ご本人の支援に役立ち、伝えたいと思われる情報を記載してください。

原則的には保護者およびご本人、またはこれに代わる立場の人が責任をもってこの「ひまわりファイル（第二版）」を保管します。記載する内容は、大変重要なことですので、大切に保管してください。

#### 5. その他

様式は、佐渡市のホームページからダウンロードすることができますし、コピーして使用いただいても構いません。また、関係機関から提供してもらうこともできます。

個別支援ファイル「ひまわりファイル（第二版）」は、ご本人・保護者と支援者がよりスムーズにつながり、ひとりひとりの個性や成長過程に合わせた適切なサポートが受けられるよう願って作成しましたので、ぜひご活用ください。

##### 【発行元】

佐渡市地域自立支援協議会

##### 【問合せ先】

佐渡市社会福祉課

電話：0259-63-5113

佐渡市児童家庭支援センター

電話：0259-63-5222

新潟県新星学園

電話：0259-22-2755